



# 凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

## 校則に関するアンケートの御協力ありがとうございました

校則に関するアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。まずアンケートの結果を基に、各学級で話し合い、生徒会本部、風紀委員長、学級委員が取りまとめを行いながら、改正要望事項の絞り込みを行っていきます。

再度、学級で、そして生徒集会で話し合った内容を基に、12月21日(木)に、生徒、保護者、教職員の代表者による校則検討委員会を行います。生徒自らがしっかり考えることができるよう、配慮していきたいと思えます。

なお、校則が今の時代に合っているのかを考えることは大事ですが、個性だけが先走りし、自由を求めて、今まで大切にしてきたことが崩れていくことは避けなければいけないと考えています。もちろん、学校の意見を生徒に押しつけるつもりもありません。今あるルールの良いも理解しながら、必要なものと必要でないものを整理し、見直しを進めていきたいと思えます。御理解・御協力をお願いいたします。

## 努力はきっと報われる(テスト対策)

テスト期間中は勉強に集中してほしいことから、部活動を行っていません。時間に余裕ができていますと思えますので、有効に活用してください。

さて、皆さんが集中して学習できるのは、何分でしょうか。個人差もあるとは思いますが、学校の授業(50分)を参考にするといいいのではないかと思います。

※4時30分頃に帰宅

50分勉強→10分休憩→50分勉強→食事・入浴・休憩等→50分勉強  
→10分休憩→50分勉強・・・(以下能力に応じ、繰り返し)・・・→睡眠

また、参考程度に私からのアドバイスを伝えます。

- ① ワーク、単元テスト、小テスト、授業で使ったプリント等を今一度確認する。(特に、間違ったところを覚える。)
- ② 教科書、ノートを見直し、授業を振り返る。教科担任の先生は、皆さんに覚えてほしいことは、きっと授業で強調して説明しているはずですが、マーカーを引いていたり、色チョークで書かれていたりしたところを覚えておきましょう。
- ③ 自分に合った能率的な勉強法を実践しましょう。「書いて覚える」、「声に出して覚える」等がありますが、意外と効果があるのは、「人に教える感じで勉強する」です。是非試してみてください。

なお、睡眠はしっかり取ってください。徹夜で勉強しても、逆効果です。頭がすっきりした状態で、テストに臨んでください。

※ SNS等の利用も我慢してみよう

日頃からSNS等の利用時間が長過ぎて心配な人がいます。保護者の皆さんとしっかり話し合い、ルールを決めてそれを実行しましょう。特に、この期間は使用しないくらいの強い気持ちで、頑張ってください。

## 生徒会役員の受付が始まっています

生徒会役員の立候補の受付が始まっています。また、締切は、12月1日（金）となっています。昨年度は16名の生徒が立候補し、朝の会前に、正門や生徒玄関近くで、元気よく挨拶をしたり、終わりの会の時に教室に出向き、決意を述べたり等、熱心に選挙活動を行いました。

その取組と選挙当日の立候補者の姿を見て、きっとすばらしいリーダーが育ち、今まで以上の活動ができると感じたのが、ついこの間のように感じます。あれから早1年、3年生は自分たちにやれることをしっかりやり切り、2年生にタスキを引き継ごうとしています。

ご存じの通り、今年度から規定が変更され、男女を問わず、5名の生徒が選ばれます。きっと、やる気に満ちあふれた生徒がたくさん立候補してくれると思います。立候補する皆さんは、自分の思いがしっかり届くよう最後まで頑張してほしいと思います。

教職員のつぶやきコーナーで、次のことを伝えています。

### 3年生からのタスキを引き継ぐのは・・・

生徒会役員立候補者の受付が始まっています。3年生は、たくさんの生徒が立候補するのをきっと楽しみにしていることでしょう。自分たちが先輩から引き継ぎ、たくさんの思い出と熱い思いの染みこんだタスキを誰に引き継ぐか、内中の未来を誰に託すか、期待が高まりますね。

また、2・1年生も「僕も、私も、先輩のようにやってみたい。輝いてみたい。」と考えている人が多いのではないかと思います。生徒会は、とても忙しいけど大変ではなく、やりがいのある活動だと思います。自分を磨く絶好のチャンスです。「自分には才能がないから・・・。」と心配している人がいるかもしれません。でも、心配はいりません。大切なのは才能ではなく、「やる気」です。内中を更に良くしたい等の熱い思いがあれば十分やっていけます。内中には、そんな人を支えてくれるたくさんの仲間もいます。

ノーベル平和賞を受賞したマザー・テレサさんは、

「神様は私たちに成功してほしいなんて思っていません。ただ、挑戦することを望んでいるだけよ。」との言葉を紹介しています。

挑戦した者には、大きな成長が必ず見られると思います。「やればできる」、タスキを引き継ぐのは「あなた」です。

## 部活動の地域移行について

部活動の地域移行について検討されています。先週の21日には、内子町教育懇談会が行われ、町教委、学校、PTAによる意見交換が行われました。本校からもPTAの檜山会長さんと名本副会長さんが参加され、内子中PTAの代表として、意見を述べられました。

内子町では、R6～7年度は拠点校部活動を行い、8年度からの地域移行に繋げるよう、段階を経て取り組みます。今の中学1年生からが対象になりますので、2年生は余り影響がありませんが、4月から他校の1年生が、本校が拠点校になる部活動に参加する場合がありますのでお知りおきください。なお、内子町のホームページで、進捗状況が分かりますので是非ご覧ください。